

**記入例**

地域保健医療計画 進捗状況

～平成26年度の実施状況等が記載されています。～

◆平成27年度の実施状況等に時点修正してください。  
 <不要なものは削除、変更・追加は赤字で記載してください。>

※1 疾病・事業の達成状況

区分	評価内容
4	全体的に順調
3	比較的順調
2	一部に努力を要する
1	全体的に努力を要する

※2 項目に対する達成状況

↑ 項目の達成度	想定以上	5	2	1
	想定通り	7	4	3
	想定以下	9	8	6
		想定以下	想定通り	想定以上
		コスト・期間の達成度		

団体名	東部保健所福山支所(地対協事務局)
-----	-------------------

平成26年度の実施状況等が記載されていますので、  
 ◆平成27年度の実施状況等に時点修正してください。  
 【不要なものは削除、変更・追加は赤字で記載してください。】

疾病・事業	疾病・事業の達成状況※1	施策の方向		実施状況	項目毎の達成状況※2	状況の変化	今後の取組方針
		項目	内容				
救急医療対策 【目指す姿】 ○ 初期救急医療体制を整備し、広域的な運営体制が確保できています。 ○ 「傷病者の搬送及び受入に関する実施基準」の運用状況を適切に分析・評価することによって、広域的な視点も含め、当圏域における症候別搬送を基本とした救急医療体制のあり方について検討を行います。		救急医療体制の充実・強化	○ 福山夜間成人診療所の広域的な運営が円滑に行われるよう連携を図ります。 ○ 市町は、初期救急患者の受診が適切に行われるよう、住民啓発活動等を積極的に実施します。 ○ 県境を越えた搬送やドクターヘリの運航など三次救急医療にかかる連携の推進を図ります。 ○ 病名登録システムの運用によるデータに基づき、症候別搬送を基本とした救急医療体制のあり方を検討します。	[東部保健所福山支所] ○ 広島県救急医療情報ネットワークシステムの機器更新を行いました。  [地対協] ○ 救急医療委員会と圏域MC協議会の合同会議を開催し、福山地域における救急医療、圏域の救急搬送状況、福山方式救急病名登録システムの変更、等について協議を行いました。 ○ 救急車の適正利用を促進するため、啓発用のポスターを作成・配布しました。 ○ 「傷病者の搬送及び受入れの実施に関する基準」の医療機関リストが、現在の医療機関の実情を反映したものとなるよう、見直しを行いました。			

- ・「実施状況」は、各機関・団体が平成27年4月～平成28年3月までに、主催、共催又は後援する事業等を各項目毎に、幅広く記載する。(※実施予定のものは「(予定)」と記入し、回答した後に実施状況が変更となった場合は、随時、連絡をしてください。)
- ・「状況の変化」は、地域保健計画策定後(H25.4月以降)に新たな課題等が明らかとなった場合に記入する。
- ・いずれの項目にも属さない課題等が明らかになった場合は、新たに行を挿入し「状況の変化」の欄に記入する。その「状況の変化」に対する「今後の取組方針」が決まっている場合は、合わせて記入をお願いします。